

子どもの語彙力を高める遊び②

言葉遊びの第2弾！

「アナグラム」と聞くと何やら難しいそうな遊びに思えますが、実はこれは文字の順番を入れ替えて全く別の意味の言葉を作る遊びです。

例えば、「とけい」→「けいと」と最初は3文字くらいの短い単語からチャレンジすると良いですね。

大人が最初にお題を出して、子どもが並べ替えるのが基本のルールとして、慣れてきたらどんどん文字数を増やして遊びます。

文字を紙に書くと子どもも分かりやすいですよ。

文字の理解や語彙力が増えてくると「あいうえお作文」も楽しいですね。

子ども達と避難訓練の時によく使っている標語に、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「もどらない」→「おはしも」がありますが、これと同じ要領で単語を文節ごとに分解して、それを頭文字にして文章を作る遊びです。

まずはお子さまの名前を使って作ってみると楽しいですよ。

「あかるくて」「いつもかわいい」→「あいちゃん」など、褒めてあげると喜んでくれますよね。

電車やバスの中、順番を待っている時などちょっとした時間がある時に、子どもにスマホやゲームを渡すのではなく、一緒に言葉遊びで楽しみましょう。